

NITE-G miccsの概要と 使い方事例

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
化学物質管理センター

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

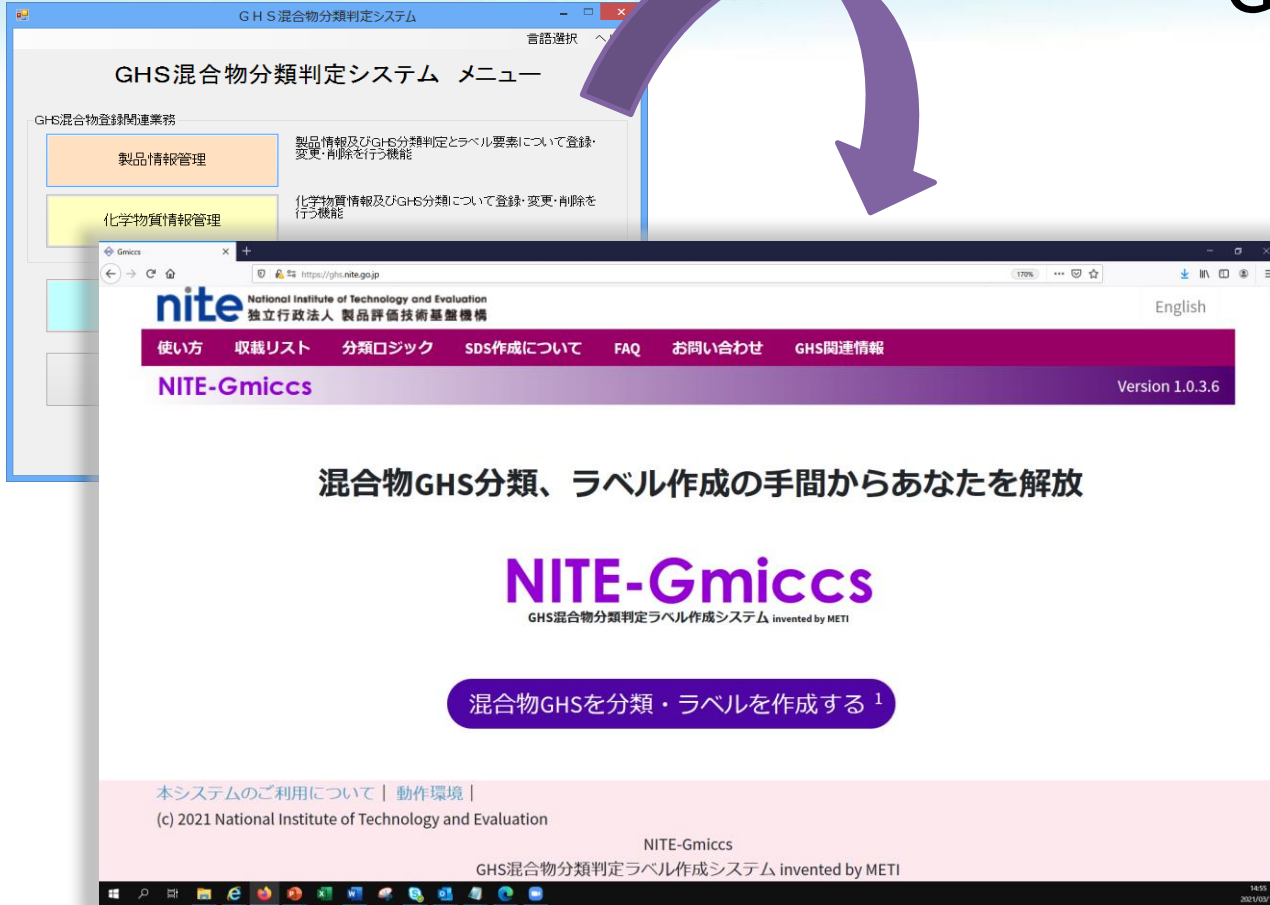
法律対応のためにSDS・ラベルの作成・更新作業に苦労していませんか？

NITE-GmiccsはSDSに必要な混合物のGHS分類・ラベルの作成をWebブラウザからいつでもどこでも利用できる**無料のシステム**です



1. NITE-Gmiccsの概要

GHS分類・ラベル作成 支援ツール



特徴

- ・インストール**不要**
- ・アップデート**不要**
- ・PC移行作業**不要**

完全無料

0円

GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム
NITE-Gmiccs (GHS Mixture Classification and
Labelling/SDS Creation System)

経済産業省が運用するインストール型のGHS混合物
分類判定システムをリニューアルしたシステム

1. NITE-Gmiccsの概要

法律※で求められるGHSに対応したSDS作成・ラベル表示に活用できます



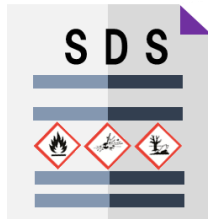
GHS分類結果



GHSラベル



SDS様式



Gmiccsから出力したGHS分類・SDS
様式をSDSの作成に活用できます

化管法

- ◆ SDSの提供義務
- ◆ ラベルの表示努力義務

安衛法

- ◆ SDSの提供義務
- ◆ ラベルの表示義務

毒劇法

- ◆ 名称、含量、製造業者の情報等の表示義務
- ◆ 性状・取扱いに関する情報等の提供義務

1. NITE-Gmiccsの概要

基礎データとして約3,300の単一物質（組成成分）の政府によるGHS分類結果をNITE-Gmiccsへ収載

「政府によるGHS分類結果」
(便宜上NITE分類とします)

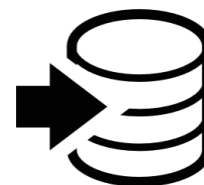


nite



分類結果をNITEが整理・統合
(NITE統合版GHS分類)

SDS・ラベルの作成支援のため
に政府がGHS分類を実施
約3,300物質



NITE-Gmiccs

GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム invented by METI
GHS Mixture Classification and Label/SDS Creation System

混合物（製品）に含まれる単一物質^{※1}を選択し、含有率を入力すれば危険有害性の分類を判定^{※2}します

「EU:CLP調和分類」



ヨーロッパのGHS分類^{※3}
約4,700物質

※1 単一物質のデータがGmiccsに収載されていない（政府によるGHS分類結果がない）場合はユーザーで準備し、Gmiccsに登録する必要があります。

政府によるGHS分類の有無はシステム内で検索又は以下のURL先から確認下さい。

<NITE統合版GHS分類結果（政府によるGHS分類の最新版を集約）>

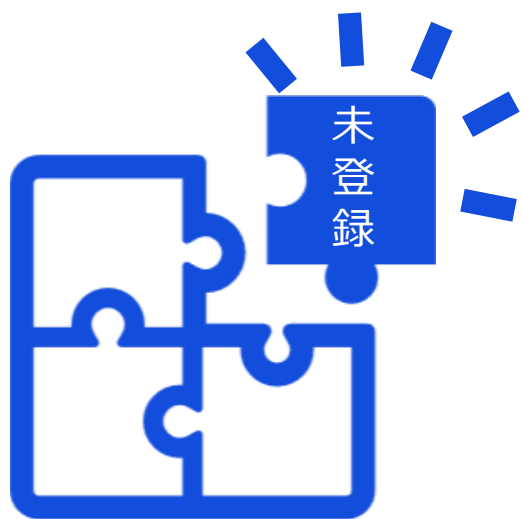
https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_nite_download.html

※2 物理化学的危険性については一部のみの分類がシステムで判定されるため、必ずユーザー側でロジックを確認してください。

https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/gmiccs_ClassificationLogic.html

※3 EUのCLP規則、附属書VI表3で公表されている有害性物質の分類に関する情報です。

混合物（製品）中でNITE-Gmiccsに収載されていない組成成分データはユーザー側で登録する必要があります※



NITE-Gmiccs

GHS混合物分類判定ラベル作成システム invented by METI

※未登録の組成成分についてはNITE-Gmiccsに登録が必要です。組成成分のGHS分類情報を用意し、NITE-GmiccsのStep2で登録します。成分のGHS分類情報がない場合は、データなし（分類できない）、として登録する必要があります。組成成分ごとのGHS分類方法については下記にまとめておりますのでご参照ください。

<GHS分類方法>

https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_classification.html

海外の公的機関からもGHS分類結果が公開されていることがあり、これらの結果については参考情報として使用することもできます。諸外国における有名なGHS分類結果としては欧州の以下の分類が知られています。ただし、分類判定に使用した詳細な根拠データが公開されていない事もあるため注意が必要です。

EU:CLP調和分類



※ 参考データとして約4500の単一物質のGHS情報をGmiccsへ収載

EUのCLP規則では有害物質の調和された分類及び表示（GHSに相当するもの）を定めています。CLP規則の付属書VIで公開されている物質をEU域内で流通させる場合は、調和された分類結果を用いる必要があるため、一般に強制分類と呼ばれています。

<https://echa.europa.eu/regulations/clp/harmonised-classification-and-labelling>

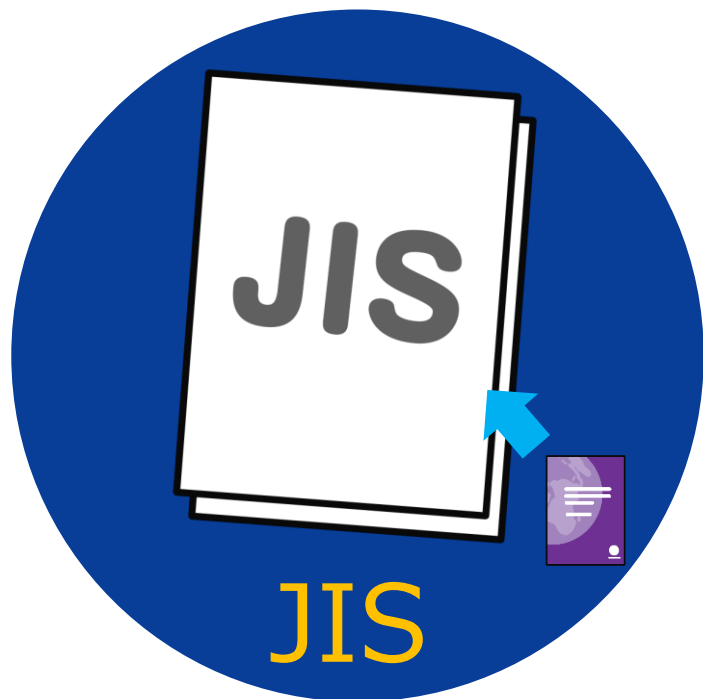
ECHA:C&L inventory



CLP規則で危険有害性が調和されていない物質についても、EU域内で流通させる場合は各事業者から使用しているGHS分類結果について届出の義務が課されており、これらのデータもECHAのWebサイトから閲覧が可能です。こちらは欧州化学品庁のデータベース（C&L inventory）としてまとめられています。

<https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/cl-inventory-database>

NITE-Gmiccsでは2つのGHS分類判定方法が選択できます



国内向け

国連GHS文書（改訂6版）に基づき、日本産業規格（JIS）※1で選択された、濃度限界/カットオフ値、危険有害性項目の区分に基づき分類



海外向け

国連GHS文書（改訂6版）※2にて採用されている濃度限界/カットオフ値のうち小さい値及び危険有害性項目における全ての区分を採用し分類

※1 JIS Z 7252「GHSに基づく化学品の分類方法」

※2 海外では採用されているGHS国連文書の改訂版が異なる場合があります。ご注意ください。

選択したGHS分類判定方法によりロジックが異なる点

		JIS(国内向け)	UN(海外向け)
選択可能方式 (ビルディングブロック)		一部不採用	全て採用
カットオフ値 (濃度限界)	SDSを作成する値	共通	
	GHS分類を行う値	高い値	低い値

選択可能方式

(ビルディングブロック)

日本では赤色の区分を採用していない。

- ・急性毒性: **区分5**
- ・皮膚腐食性/刺激性: **区分3**
- ・誤えん有害性: **区分2**

表1 「UN」、「JIS」で採用しているGHS分類区分

爆発物	不安定爆発物	区分 1.1	区分 1.2	区分 1.3	区分 1.4	区分 1.5	区分 1.6
可燃性ガス	1A	1B	2				
エアゾールおよび加圧下化学品	1	2	3				
酸化性ガス	1	2	3				
高压ガス	圧縮	液化	深冷液化	溶解			
引火性液体	1	2	3	4			
可燃性固体	1	2					
自己反応性物質および混合物	タイプ A	タイプ B	タイプ C	タイプ D	タイプ E	タイプ F	タイプ G
自然発火性液体	1						
自然発火性固体	1						
自己発熱性物質および混合物	1	2					
水反応可燃性物質および混合物	1	2	3				
酸化性液体	1	2	3				
酸化性固体	1	2	3				
有機過酸化物	タイプ A	タイプ B	タイプ C	タイプ D			
金属腐食性物質および混合物	1						
鈍性化爆発物	1	2	3	4			

急性毒性	1	2	3	4	5※
皮膚腐食性/皮膚刺激性	1A	1B	1C	2	3※
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	1	2A	2B		
呼吸器感作性または皮膚感作性	1	1A	1B		
生殖細胞変異原性	1A	1B	2		
発がん性	1A	1B	2		
生殖毒性	1A	1B	2	授乳影響	
特定標的臓器毒性・単回ばく露	1	2	3		
特定標的臓器毒性・反復ばく露	1	2			
誤えん有害性	1	2※			
水生環境有害性 短期(急性)	1	2	3		
水生環境有害性 長期(慢性)	1	2	3	4	
オゾン層への有害性	1				

※「JIS」で非採用の分類区分

濃度限界（カットオフ値）：分類を行う値

表2 「UN」、「JIS」で採用している濃度限界

	● 「JIS」で採用する濃度限界	「UN」で採用する濃度限界
発がん性区分 2	1.0%	0.1%
生殖毒性区分 1A 1B	0.3%	0.1%
生殖毒性区分 2	3.0%	0.1%
標的臓器毒性区分 1	10%	1.0%
標的臓器毒性区分 2	10%	1.0%

[NITE-Gmiccs分類ロジック](#) より抜粋



国連GHS文書で濃度限界が併記されている場合、日本のJIS Z 7252では**大きいほうの値を採用している。**

※有効となる区分や採用しているカットオフ値は、各国の法令等を確認する必要がある。
NITE-Gmiccsでは便宜上、大きいほうの値を適用する分類判定ルールを「JISルール」、小さいほうの値を適用する分類判定ルールを「UNルール」と呼んでいる。

NITE-Gmiccsの特徴まとめ

人健康/環境有害性の分類判定



加算式及びカットオフ値で実施できる分類

1

“一部”の物理化学的危険性の分類判定



可燃性ガス、酸化性ガス、引火性液体はデータ次第
残りの項目は国連番号から分類

2

ラベル要素の取捨選択・更新



ラベルに印字される危険有害性に紐づく注意書き（Pコード）の数の調整や一括更新に

3

分類結果及びラベルの日英対応

English

データの日英変換を自由に英語での作業入力も可能

4

大量のデータの入出力



複数の混合物（製品）情報や単一物質（成分）情報をCSVで入出力

5

臓器種名称統合機能



特定標的臓器の臓器名称を統合ルールに基づいて統合が可能
ラベル要素の簡略化に

6

譲渡・提供されたSDSの分類確認



他社から提供されたSDSの記載内容の整合性のチェックに

7

水のGHS分類データをあらかじめ搭載



政府分類では実施されていない水（CAS RN：7732-18-5）のGHS分類データがあるので、水を含む混合物の分類が楽に

8

NITE-Gmiccsでできない事

化学物質“単体”の分類

混合物ではない単一物質
の分類機能は設けていま
せん



1

他国のルールによる分類

国連GHS文書改訂6版
以外のルールによる分類は
実行不可
日英以外の言語は非対応



2

SDSの全項目の出力

SDS様式機能で出力したも
のを、そのまま完成したSDSと
して使用することはできません
必ず追記の必要があります



3

データがない物質の分類

Gmiccsに登録されていない
組成成分はユーザーが
登録しないと分類ができません



4

システム上にデータ保存

システム上にデータは保存されません

- ①混合物組成情報
- ②単一物質情報
- ③分類結果・ラベルSDS様式
は登録実行後にダウンロードして下さい



5

NITE-Gmiccsの注意事項

【政府によるGHS分類結果（NITE分類） 及びNITE-Gmiccsで判定される結果】

- ・政府によるGHS分類結果（NITE分類）はラベルやSDSを作成する際の**参考分類**
- ・NITE-Gmiccsで判定される結果はラベルやSDSを作成する際の**参考結果**
- ・最も優先されるのは**混合物自体の試験データ**
- ・得られた分類判定をラベルやSDSに**記載しなければならない義務はない（国内）**

【NITE-Gmiccsにおける物理化学的危険性の分類判定】

- ・NITE-Gmiccsでは物理化学的危険性について**一部のみの分類がシステムで判定可能**
- ・判定する場合も**“混合物”としてのデータ（引火点、初留点、国連番号）からの判定が基本**
- ・システムで判定されない物理化学的危険性は**ユーザーで分類結果に追記の必要あり**

本コンテンツの内容

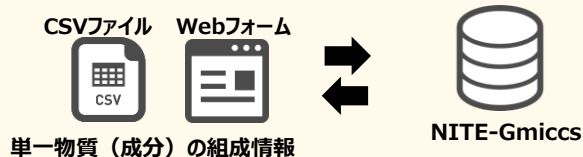
1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ

システムを利用する際の基本的な流れは以下のとおり

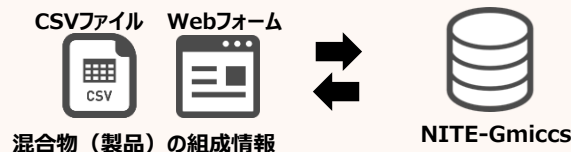
STEP
1

純物質のGHS分類情報などを入力
手入力 or エクセルフォーマット(CSV)でまとめてアップロード



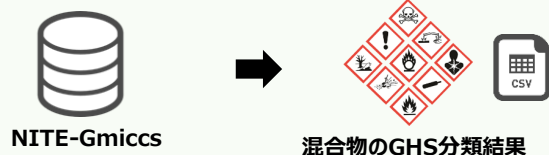
STEP
2

混合物（製品）の組成情報などを入力
手入力 or エクセルフォーマット(CSV)でまとめてアップロード



STEP
3

分類判定ルールを選択すると
自動的にGHS分類されるのを待つだけ！



STEP
4

会社情報を入力するとGHS対応のラベルを出力できます



STEP
5

GHS分類結果をSDS様式に出力できます
NITE-CHRIPの一部法規制情報も反映します

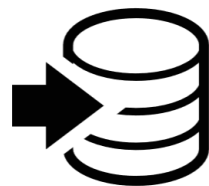


本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備**
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

混合物(製品)の情報を準備

- ・混合物の名称、製品名等
- ・単一物質(成分)の同定情報(名称、CAS登録番号(CAS RN))
- ・単一物質(成分)の含有量・含有率
- ・単一物質(成分)のGHS分類結果(※NITE分類がない場合)
- ・混合物の物性情報(性状、国連番号、引火点等)



NITE-Gmiccs

GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム invented by METI
GHS Mixture Classification and Label/SDS Creation System

分類事例となる混合物



混合物ID: **NITE-MIX-1** (半角英数で任意のIDを設定)

混合物(製品)名称: メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



	単一物質(成分)名	含有率 (重量%)	CAS RN	NITE分類の有無	ID
1	クロム酸鉛	14.4	7758-97-6	○	-
2	硫酸鉛	2.2	7446-14-2	○	-
3	キシレン	7.5	1330-20-7	○	-
4	エチルベンゼン	6.1	100-41-4	○	-
5	イソブタノール	4.8	78-83-1	○	-
6	ミネラルスピリット	3.0	8052-41-3	○	-
7	メチルエチルケトン	4.0	78-93-3	○	-
8	酸化チタン(粉体)【ナノ粒子以外】	8.0	13463-67-7	○	-
9	アルキド樹脂(固形)	12.0		×	test1
10	メラミン樹脂(固形)	23.0		×	test2
11	その他の添加剤(液体)	15.0		×	test3
		100			

分類事例となる混合物

混合物ID: **NITE-MIX-1** (半角英数で任意のIDを設定)

混合物(製品)名称: メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



	単一物質(成分)名	含有率 (重量%)	CAS RN	NITE分類の有無	ID
1	クロム酸鉛	14.4	7758-97-6	○	-
2	硫酸鉛	2.2	7784-24-1	○	-
3	キシレン	10.0	106-48-0	○	-
4	エチル	1.0	78-10-2	○	-
5	イソブタン	1.0	78-11-3	○	-
6	ミネラルスピリット	1.0	68-12-2	○	-
7	メチルエチルケトン	4.0	78-93-3	○	-
8	酸化チタン(粉体)【ナノ粒子以外】	8.0	13463-67-7	○	-
9	アルキド樹脂(固形)	12.0		×	test1
10	メラミン樹脂(固形)	23.0		×	test2
11	その他の添加剤(液体)	15.0		×	test3
		100			

NITE分類がない物質があるため、
あらかじめGHS分類情報を調査・準備します。
今回は厚労省のWebサイトに情報がありませんでした。

3. 分類実施前の準備

NITE分類にない単一物質(成分)のGHS分類(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

	アルキド樹脂	メラミン樹脂	その他の添加剤
CAS RN (CAS登録番号)	—	—	—
物質ID (半角英数で任意のIDを設定)	test1	test2	test3
含有率 (重量%)	12.0	23.0	15.0
急性毒性 (経口)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性 (吸入:ガス)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性 (吸入:蒸気)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
呼吸器感受性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
皮膚感受性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
発がん性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器 (単回ばく露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器 (反復ばく露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
誤えん有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境急性有害性 短期 (急性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境急性有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない	分類できない

塗料特性: 物性:液体、比重:1.30、加熱残分:56.4%、pH値:-、引火点:19.5°C、色相:黄色、臭気:有機溶剤臭、40°C動粘性率:14mm²/s以下

塗料(製品)としての物性

塗料(製品)としての引火点

塗料(製品)としての動粘性率

3. 分類実施前の準備



推奨環境（Microsoft Edge）で
NITE-Gmiccsを立ち上げます

任意の検索エンジンで「NITE GHS」又は
「NITE Gmiccs」と検索します



3. 分類実施前の準備

化学物質管理センター

GHS総合情報提供サイト

お知らせ

- 2021/5/28 令和2年度 政府によるGHS分類結果を掲載しました。NITE統合版GHS分類結果およびNITE-Gmiccsに当該データを反映しています。
令和2年度 厚生労働省・経済産業省・環境省によるGHS分類結果
NITE統合版 GHS分類結果
GHS混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs)
- 2021/4/1 GHS混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs (サイトジャーミックス)) を公開しました。化学品のGHS情報等から混合物のGHS分類判定およびラベルの作成を行うことができます。
GHS混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs)
- 2021/3/22 初心者向け及び子供向けGHS学習コンテンツを掲載しました。初心者向けにGHS/SDSに関する基礎を解説しています。子供向けにはGHS/SDSを公開しています。
GHS学習コンテンツ
- 2021/3/22 NITE統合版GHS分類結果及び平成26年度のGHS分類結果を一部修正しました。
NITE統合版GHS分類結果一覧
政府によるGHS分類結果 (Excel、HTML)
- 2020/3/22 第39回 国連GHS専門家小委員会 (2020年12月) 報告書と訳を掲載しました。
第39回報告書 (2020年12月開催)
- 2021/2/19 GHS混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs) を3月末に公開を予定しています。詳細はリリース予告をご覧ください。
NITE-Gmiccsのリリース予告について

メニュー一覧

- NITE統合版 GHS分類結果
- GHS分類方法
- GHS混合物分類判定ラベル作成システム (NITE-Gmiccs)
- GHS対応 ラベル/SDS作成
- 国連GHS文書
- 消費者製品へのGHSラベル
- GHSを用いたリスクアセスメント
- 政府によるGHS分類結果
- 学習コンテンツ

注目コンテンツ

- 化学物質管理センターの取組・成果 (ニュースリリース等)
- NITE化学物質管理関連情報メールマガジン配信申込
- 用語・略語集
- 化学物質の安全管理に関するシンポジウム

ダイレクトリンク

- 調達情報
- 採用情報
- 公募
- 申請・手続き
- 技術・成果情報
- イベント・広報

NITE-Gmiccsへの接続

GHS総合情報提供サイト(NITEのWebサイト)

https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_index.html

GHS混合物分類判定ラベル作成システム(NITE-Gmiccs)

<https://www.ghs.nite.go.jp/>

混合物GHS分類、ラベル作成の手間からあなたを解放

NITE-Gmiccs
GHS混合物分類判定ラベル作成システム, invented by METI

ここをクリック

混合物GHSを分類・ラベルを作成する

お知らせ

- 2021/05/28 取組化学物質の更新について
→ 令和2年度政府によるGHS分類結果の公開に伴い取組リストを更新いたしました。詳細は更新履歴をご確認ください。
- 2021/04/28 NITE-Gmiccsのバージョンアップ (Version 1.1.1) について
→ 確認された不具合を修正しバージョンアップを行いました。詳細は更新履歴をご確認ください。
- 2021/04/13 経済産業省が公開しているスタンドアロン型の混合物分類判定システムからのデータ移行に関するQAを追加しました。
→ データ移行変換ツールは経済産業省から2021年度中に作成・公開される予定ですが、公開までの間にスタンドアロン型のデータをNITE-Gmiccsにて活用される場合には大変恐縮ですが、手作業によりお進めいただきますようお願いいたします。

本システムのご利用について | 動作環境 |
(c) 2021 National Institute of Technology and Evaluation

NITE-Gmiccs
GHS混合物分類判定ラベル作成システム, invented by METI

3. 分類実施前の準備

ポップアップで確認事項が出てきますので、これをよく読み(免責事項)、「同意する」をクリックします

The screenshot shows the NITE-Gmiccs website interface. At the top, there is a navigation bar with the NITE logo and text: "National Institute of Technology and Evaluation 独立行政法人 製品評価技術基盤機構". The main content area is partially obscured by a white pop-up dialog box with a blue header containing a yellow warning triangle and the text "確認事項". The dialog box contains the following text: "NITEは本システムに収録しているデータ、および本システムから得られた結果等については、その内容を保障するものではありません。また、NITEは本システムから得られた結果等に起因して被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。本システムから得られた結果等については、利用者の責任において活用してください。". Below the text are two buttons: "同意する" (Agree) and "同意しない" (Disagree). The "同意する" button is highlighted with a red rectangular border, and an orange arrow points to it from below. The background of the website shows a search bar and some text, including "混合物G" and "たを解放".

「同意しない」場合は使えません

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）の確認

The screenshot displays the NITE-Gmiccs web application interface. At the top, there is a navigation bar with the NITE logo and the text "National Institute of Technology and Evaluation 独立行政法人 製品評価技術基盤機構". Below this, a purple header contains the text "NITE-Gmiccs" and "Version 3.0.0". A progress bar shows five steps: Step 1 (Single Substance (Component) GHS Information), Step 2 (Mixture (Product) Composition Information), Step 3 (Mixture GHS Classification), Step 4 (Label Output), and Step 5 (SDS Template Output). Step 1 is currently active. Below the progress bar, the text "Step1 混合物（製品）に含有される化学物質（成分）のGHS情報等を入力・確認する" is displayed. Underneath, the section "化学物質（成分）の入力" includes the instruction "複数の化学物質（成分）をまとめて入力する" and a yellow box containing "インポートデータ作成方法" with radio buttons for "差分置換" (selected) and "全件置換", and buttons for "インポート (CSVファイル)" and "テンプレート". Below this, the instruction "化学物質（成分）を1件単位で登録する" is shown, with a red box highlighting the "1件ずつ登録" button. Two callout boxes provide instructions: "1. NITE-Gmiccsを起動するとStep1が開きます" and "2. NITE-Gmiccsに登録されていない組成成分を登録するために「1件ずつ登録」を押します".

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

次のステップへ→

Step1 混合物（製品）に含有される化学物質（成分）のGHS情報等を入力・確認する

化学物質（成分）の入力

- 複数の化学物質（成分）をまとめて入力する

インポートデータ作成方法

差分置換 全件置換

- 化学物質（成分）を1件単位で登録する

※Webフォームで1件ずつ登録した場合はエクスポートでデータを保存することを推奨します

登録済み化学物質（成分）情報の確認

1. NITE-Gmiccsを起動するとStep1が開きます

2. NITE-Gmiccsに登録されていない組成成分を登録するために「1件ずつ登録」を押します

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）の基本情報の入力

The screenshot shows the NITE-Gmiccs registration interface. A red box highlights a new browser tab, and a callout box explains that a new registration page opens. The form is divided into 'Basic Information' and 'Required Information for Mixture GHS Classification'. The 'Basic Information' section includes fields for Substance ID (marked as required), CAS registration number, Japanese and English names (both marked as required), and source. The 'Required Information' section includes fields for oxygen and sulfur content coefficients, pH, and maximum/minimum concentrations of flammable or explosive gases. A second callout box indicates that non-required items should be recorded within a known range.

1. Webブラウザの新しいタブに登録用のページが開きます

2. 必須項目以外はわかる範囲で記載していきます

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）のGHS情報の入力

化学物質 (新規登録)

基本情報

物質ID **必須** test1

CAS登録番号

化学物質名称(日) **必須** アルキド樹脂

化学物質名称(英) alkyd resin

出典 MHLW

2. 物理化学的危険性の情報は無いので空欄にします

1. 厚生労働省のWebページにデータがありましたので、ここでは出典をMHLWと記載します

物理化学的危険性

項目

燃発物

可燃性ガス

エアゾール

酸化性ガス

高圧ガス

引火性液体

可燃性固体

自己反応性化学品

分類結果

分類シナリオ

有機過酸化物質

金属腐食性物質

鈍性化腐食物質

健康有害性

急性毒性 (経口)

急性毒性 (経皮)

急性毒性 (吸入: 気体)

急性毒性 (吸入: 蒸気)

急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)

皮膚腐食性/刺激性

眼に対する重篤な腐食性/眼刺激性

分類できない

区分に該当しない (分類対象外)

区分1

区分2

区分3

区分4

区分5

区分に該当しない

3. 人健康有害性と環境有害性に入手した情報を選択して入れていきます
 ※未選択の場合は「データなし」と登録され、「分類できない」と同じ扱いとなりGHS分類時には毒性未知成分とされます。

3. 分類実施前の準備

NITE分類にない単一物質(成分)のGHS分類(厚生省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

CAS RN (CAS登録番号)	アルキド樹脂	ポリシロキサン	その他の分類
ID	test1	test2	test3
当量率 (重量%)	12.0	23.0	15.0
急性毒性 (経口)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性 (吸入: 蒸気)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	分類対象外	分類対象外	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
眼に対する重篤な腐食性/眼刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
呼吸器刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
皮膚刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖細胞変異性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
発がん性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定発がん性 (単回投与)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定発がん性 (反復投与)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
吸入有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境急性有害性 短期 (急性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境急性有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない	分類できない	分類できない

塗料特性: 物理性状: 比重: 1.30, 加齢時分: 56.4%, pH値: 引火点: 17.5℃, 色相: 黄色, 臭気: 有機溶剤臭, 引火性: 引火性 (14mm/20℃)

nite

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

(参考) 物性に基づく入力支援機能

フェノール類

界面活性剤、その他成分

化学物質（成分）のGHS分類情報

データなし(気体) データなし(液体) データなし(固体) クリア

項目	分類結果
爆発物	
可燃性ガス	
エアゾール	
酸化性ガス	
高压ガス	
引火性液体	
可燃性固体	

登録する物質の物理的・化学的性状（気体、液体、固体）に合わせて「分類対象外」となる項目を自動記載する機能です。

1. 登録する物質の物理的・化学的性状（気体、液体、固体）を選択します

2. 「分類対象外」となる項目が自動的に記載されます。それ以外の項目は全て「分類できない」と記載します。

フェノール類

界面活性剤、その他成分

化学物質（成分）のGHS分類情報

データなし(気体) データなし(液体) データなし(固体) クリア

項目	分類結果
爆発物	分類できない
可燃性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
エアゾール	区分に該当しない (分類対象外)
酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)
引火性液体	分類できない
可燃性固体	区分に該当しない (分類対象外)
自己反応性化学品	分類できない

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

(参考) 標的臓器毒性の入力

1. 特定標的臓器毒性は「区分あり」を選択後、ここをクリックします

2. ポップアップ画面で臓器を入力できるので、「+行追加」をクリックし「区分」及び「臓器」選択できます
※標的臓器に必要な数だけ行を追加します

3. 入力終了したら「確定」をクリックし登録します

区分	臓器	ばく露経路
区分1	呼吸器	
区分2	中枢神経系	
	臓器情報なし	

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）のGHS情報の登録

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

使い方 収載リスト 分類ロジック SDS作成について FAQ お問い合わせ GHS関連情報

NITE-Gmiccs Version 1.1.1

化学物質 (新規登録)

基本情報

物質ID 必須 test1

CAS登録番号

化学物質名称(日) 必須 アルキド樹脂

化学物質名称(英) alkyd resin

出典 MHLW

混合物GHS分類用の必要情報

窒素等量係数

水性環境有害性 長期 (慢性) NOEC50(魚類)

NOEC50(甲殻類)

NOEC50(藻類) (mg/L)

急速分解率

毒性乗率

オゾン層への有害性

情報を入れ終わりましたら、登録をクリックします

本システムのご利用について | 動作環境 |
(c) 2021 National Institute of Technology and Evaluation

NITE-Gmiccs

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

登録された単一物質（成分）の確認

1.登録完了すると登録用のページが閉じ、タブの数が減ります

2.戻ったStep1のページにて登録情報の「ユーザー登録データ」を選択し、「検索実行」します。

3.「検索実行」後、登録情報が確認できます。

登録済み化学物質（成分）情報の確認

登録化学物質一覧

物質ID

化学物質(成分)名称

CAS登録番号

出典

対象データ 全データ NITE登録データ ユーザー登録データ

(3件取得)

全件選択	選択削除	物質ID	CAS登録番号	出典	化学物質(成分)名称	GHS分類情報
<input type="checkbox"/>		test1		MHLW	アルキド樹脂（固形）	詳細情報 <input type="button" value="コピー"/>
<input type="checkbox"/>		test2		MHLW	メラミン樹脂（固形）	詳細情報 <input type="button" value="コピー"/>
<input type="checkbox"/>		test3		MHLW	その他の添加剤	詳細情報 <input type="button" value="コピー"/>

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）のコピー登録

The image shows a two-step process for copying a substance's GHS classification. In the first step, a search results page for 'test1' is shown with a 'コピー' button highlighted. A callout explains that clicking this button allows for input shortcuts. In the second step, the 'Copy' form is shown with pre-filled fields for 'test1', 'MHLW', and 'アルキド樹脂'. A callout explains that all information except the ID is copied, and users can edit the necessary fields before registering.

1. 登録した“アルキド樹脂”に対して「コピー」をクリックすることで入力の省略を行うことができます

2. 「コピー」をクリックすると、Webブラウザの別タブに登録画面が表示されます

ID以外の情報が全てコピーされていますので、必要な情報に書き換えることで入力の省略、登録ができます

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）のGHS登録情報のエクスポート（出力保存）

登録済み化学物質（成分）情報の確認

登録化学物質一覧

物質ID

化学物質(成分)名称

CAS登録番号

出典

対象データ 全データ NITE登録データ ユーザー登録データ

(3件取得)

<input type="checkbox"/>	物質ID	CAS登録番号	出典	化学物質(成分)名称	GHS分類情報
<input type="checkbox"/>	test1		MHLW	アルキド樹脂（固形）	<input type="button" value="詳細情報"/> <input type="button" value="コピー"/>
<input type="checkbox"/>	test2		MHLW	メラミン樹脂（固形）	<input type="button" value="詳細情報"/> <input type="button" value="コピー"/>
<input type="checkbox"/>	test3		MHLW	その他の添加剤	<input type="button" value="詳細情報"/> <input type="button" value="コピー"/>

単一物質のGHS情報を登録したら、登録データをエクスポート（CSVファイル形式）してください
※登録したデータやインポートデータはNITE-Gmiccs上には保存されません
必ずデータをエクスポートしてください

登録データをエクスポートすることで、Web画面を閉じてしまったとしても、エクスポートデータをNITE-Gmiccsに取り込むことで作業を途中から再開することができます

4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力

単一物質（成分）のGHS登録情報のインポート（まとめてアップロード）

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

[次のステップへ](#)

Step1 混合物（製品）に含有される化学物質（成分）のGHS情報等を入力・確認する

化学物質（成分）の入力

- 複数の化学物質（成分）をまとめて入力する

インポートデータ作成方法

差分置換 全件置換

エクスポートしたファイル（ファイル名は Chemical_JP_yyyymmddhhmm.csv）をインポートすることでGHS分類作業を再開することが可能です

- 化学物質（成分）を1件単位で登録する
※Webフォームで1件ずつ登録した場合はエクスポートでデータを保存することを推奨します。

分類結果に変更があったときは、情報を修正し、差分置換することもできます

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力**
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

5. 混合物組成情報の入力

Step2へ遷移

1. 続いて混合物を登録します。画面上部のアイコンか「次のステップへ」を押します。

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

Step1 混合物(製品)に含有される化学物質(成分)のGHS情報等を入力・確認する

化学物質(成分)の入力

・複数の化学物質(成分)をまとめて入力する

インポートデータ作成方法

差分置換 全件置換

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

前のステップへ 次のステップへ

Step2 混合物(製品)の基本情報及び組成情報を入力する

混合物(製品)の入力

・複数の混合物(製品)をまとめて入力する

インポートデータ作成方法

差分置換 全件置換

混合物(製品)組成物質を1件単位で登録する

※Webフォームで1件ずつ登録した場合はデータベースにデータを保存することを推奨します。

2. Step2が表示されたら「1件ずつ登録」を選択します

5. 混合物組成情報の入力

混合物基本情報の登録

「1件ずつ登録」をクリックすると、別のウィンドウに登録画面が出ます

混合物ID **必須**

混合物(製品)名称(日) **必須**

混合物(製品)名称(英)

国連番号

物理化学的性状 **必須**

引火点 °C

燃点(沸点)

動粘性 mm2/s

必須項目以外はわかる範囲で記載していきます

3. 分類実施前の準備

今回分類したい混合物

混合物ID: NITE-MIX-1
混合物(製品)名称: メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

成分名	含有率(重量%)	CAS RN	NITE分類の性質	ID
1 カロメレン	14.4	7758-97-6	○	-
2 結晶シリカ	2.2	7446-14-2	○	-
3 キシレン	7.5	1330-20-7	○	-
4 エチルベンゼン	6.1	100-41-4	○	-
5 イソブチロール	4.8	78-83-1	○	-
6 シクロヘキサン	3.0	8052-41-3	○	-
7 メタクリル酸メチル	4.0	78-93-3	○	-
8 酸化チタン(無機)	8.0	13463-67-7	○	-
9 アミン樹脂(有機)	12.0		×	test3
10 メラミン樹脂(無機)	23.0		×	test4
11 その他(添加剤(有機))	15.0		×	test5
	100			

3. 分類実施前の準備

NITE分類にない単一物質(成分)のGHS分類(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

CAS RN (CAS登録番号)	引火点(燃点)		その他の添加剤
	test1	test2	
10	test1	test2	test3
含有率(重量%)	12.0	23.0	15.0
急性毒性(経口)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
呼吸器刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
皮膚刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
発がん性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器(単回式露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器(反復式露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境急性有害性 短期(急性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境急性有害性 長期(慢性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない	分類できない	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない	分類できない

塗料特性: 引火点: 19.5°C, 燃点: 14 mm2/s, 色相: 黄色, 臭気: 有機溶剤臭, GHS分類: 急性毒性 H302, H332, H410
 混合物(製品)としての引火点
 混合物(製品)としての動粘性

5. 混合物組成情報の入力

(参考) 混合物の国連番号入力

混合物（製品）の基本情報

基本情報

混合物ID

混合物(製品)名称(日)

混合物(製品)名称(英)

混合物GHS分類用の必要情報

国連番号

物理化学的状態

引火性 °C

初燃点(液相) °C

動粘性 mm²/s

化学物質情報の選択・確認

化学物質一覧

物質ID 部分一致 完全一致

化学物質名称 部分一致 完全一致

混合物のみ国連番号の入力が可能です。混合物の国連番号がわかる場合は入力フォームから選択します

国連番号の検索

国連番号

品名

国連番号	品名	国連分類	副次危険	容器等級	副次危険 容器等級	指針番号
1210	印刷用インク関連物質 (印刷用インク、希釈剤又は補修剤を含む) (引火性のもの)	3		I		129
1210	印刷用インク関連物質 (印刷用インク、希釈剤又は補修剤を含む) (引火性のもの)	3		II		129
1210	印刷用インク関連物質 (印刷用インク、希釈剤又は補修剤を含む) (引火性のもの)	3		III		129
1228	メルカプタン (引火性液体) (毒性のもの) (他に品名が明示されていないもの)	3	6.1	II		131
1228	メルカプタン (引火性液体) (毒性のもの) (他に品名が明示されていないもの)	3	6.1	III		131
1228	メルカプタン混合物 (引火性液体) (毒性のもの) (他に品名が明示されていないもの)	3	6.1	II		131
1228	メルカプタン混合物 (引火性液体) (毒性のもの) (他に品名が明示されていないもの)	3	6.1	III		131
1266	香料製品 (引火性溶剤を含有するもの)	3		II		127

国連番号に紐づく危険等級（国連分類）や容器等級からシステムで物理化学的危険性を一部類推します

↓国連番号の一覧表は下記のページから参照ください

https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/contents/gmiccs_UNnumber_20210401.xlsx

5. 混合物組成情報の入力

混合物組成情報の登録

化学物質(成分)情報の選択・確認

※混合物(製品)にはGHS情報を先に登録

化学物質一覧

物質ID 部分一致 完全一致

化学物質(成分)名称

CAS登録番号 ハイフンを含む ハイフンを除く

出典

対象データ 全データ NITE登録データ ユーザー登録データ

(3件取得)

選択	物質ID	CAS登録番号	出典	化学物質(成分)名称	GHS分類情報
<input type="checkbox"/>	test1		MHLW	アルキド樹脂(固形)	<input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	test2		MHLW	メラミン樹脂(固形)	<input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	test3		MHLW	その他の添加剤	<input type="button" value="詳細情報"/>

組成情報一覧

含有率の確定

物質ID	CAS登録番号	出典	化学物質(成分)名称	含有率	GHS分類情報
<input type="checkbox"/>	8052-41-3		リット、ホライトスピリット及びミネラルターベースを含む)	<input type="text" value="3"/>	3 <input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	m-nite-78-93-3	78-93-3	メチルエチルケトン	<input type="text" value="4"/>	4 <input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	m-nite-13463-67-7	13463-67-7	酸化チタン(ナノ粒子以外)	<input type="text" value="8"/>	8 <input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	test1		アルキド樹脂(固形)	<input type="text" value="12"/>	12 <input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	test2		メラミン樹脂(固形)	<input type="text" value="23"/>	23 <input type="button" value="詳細情報"/>
<input type="checkbox"/>	test3		その他の添加剤		

1. 化学物質情報を検索します

- ① ユーザーが登録した単一物質(成分)情報
- ② Gmiccsに登録されているNITE分類

2. 組成情報として追加します

3. 全ての単一物質(成分)を追加したら含有率を記載し、最後に100%換算をクリックすることで混合物としての含有率を確定させます

4. 記載漏れがなければ登録します

5. 混合物組成情報の入力

登録された混合物の確認

1.登録完了すると登録用のページが閉じ、タブの数が減ります

2.戻ったStep 1のページにて「検索実行」します。

3.「検索実行」後、登録情報が確認できます。

The screenshot shows the NITE-Gmiccs web application interface. The browser tab is highlighted with a red box and a plus sign, indicating the search page. The main content area displays the search results for the mixture 'メラミンアルキド' (Melamine Alkyd). The search button '検索実行' is highlighted with a red box. The search results table is also highlighted with a red box, showing one entry: 'NITE-MIX-1' with the name 'メラミンアルキド樹脂' (Melamine Alkyd Resin). The table has columns for selection, ID, name, and actions (Details and Copy).

	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等
<input type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	詳細情報 コピー

5. 混合物組成情報の入力

混合物のコピー登録

1. 「他の混合物情報（類似物質等）を入力したい際は、登録済みの「メラミンアルキド樹脂」に対して「コピー」をクリックすることで入力の省略ができます」

2. 「コピー」をクリックすると、Webブラウザの別タブに登録画面が表示されます

ID以外の情報が全てコピーされていますので、必要な情報に書き換えることで入力の省略、登録ができます

※混合物（製品）に含有する化学物質が登録されていない場合はStep2で単一物質（成分）のGHS情報を先に登録してください。

混合物の登録情報のエクスポート（出力保存）

混合物の組成情報等を登録したら、登録データをエクスポート（CSVファイル形式）してください

※登録したデータやインポートデータはNITE-Gmiccs上には保存されません
必ずデータをエクスポートしてください

登録した混合物(製品)組成情報の確認

混合物（製品）一覧

混合物(製品)名称

混合物(製品)ID

組成成分のCAS登録番号

組成成分の含有率

(1 件取得)

混合物(製品)ID 混合物名称 組成情報等

	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等
<input type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	<input type="button" value="詳細情報"/> <input type="button" value="コピー"/>

登録データをエクスポートすることで、Web画面を閉じてしまったとしても、エクスポートデータをNITE-Gmiccsに取り込むことで作業を途中から再開することができます

混合物の登録情報のインポート（まとめてアップロード）

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 **混合物(製品)組成情報** 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

←前のステップへ

Step2 混合物（製品）の基本情報及び組成情報を入力する

混合物（製品）の入力

- ・複数の混合物(製品)をまとめて入力する

インポートデータ作成方法

差分置換 全件置換

📎 インポート (CSVファイル) テンプレート

エクスポートしたファイル（ファイル名はProduct_JP_yyyymmddhhmm.csv）をインポートすることでGHS分類作業を再開することが可能です

分類結果に変更があったときは、情報を修正し、差分置換することもできます

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認**
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

Step3へ遷移

不足情報一覧
(0件取得)

物質ID 〻 CAS登録番号 〻 混合物(製品)ID 〻 混合物(製品)名称 〻

不足情報を確認する※

不足情報はありませんでした。

1. Step2で不足情報がないか確認します

2. 不足情報がないければStep3に進むことができます

Step2からStep3に移動します

混合物GHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 **混合物GHS分類** ラベル出力 SDS様式出力

←前のステップへ 次のステップへ→

Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する

混合物GHS判定ルール等を選択する

分類判定ルール 必須 ? JISルール UNルール

機器種付与ルール 必須 ? 名称を統合する 名称を統合しない

分類根拠中の成分表示 ? 物質ID 物質名称

登録した混合物(製品)のGHS分類を実施

混合物のGHS分類実行

1. 必要に応じて分類ルールを変更します
2. 別紙：標的臓器統合仕様に基づき臓器名称を統合する or しなないを選択します
3. 分類根拠中に物質ID、物質名称を表示するか選択します（初期設定ではCAS登録番号のみ表示）

Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する

混合物GHS判定ルール等を選択する

分類判定ルール **必須** ? JISルール UNルール

臓器種付与ルール **必須** ? 名称を統合する 名称を統合しない

分類根拠中の成分表示 ? 物質ID 物質名称

登録した混合物（製品）のGHS分類を実施

混合物GHS分類判定一覧

混合物（製品）名称 部分一致 完全一致

混合物（製品）ID 部分一致 完全一致

分類判定実施 未実施 実施済 すべて

(1件取得)

<input type="button" value="全件選択"/> <input type="button" value="選択削除"/>	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等	分類結果
<input checked="" type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	<input type="button" value="詳細情報"/>	済 <input type="button" value="分類結果"/>

出力言語 日本語

※ 物理化学的危険性については一部を除き分類されません。分類ロジックを確認の上、適宜追記更新してください。
※ 入力データの数によって分類に時間がかかる場合があります

3. 分類を実施する対象の混合物にチェックをいれます

4. 「分類実行」をクリックします

6. GHS分類の実施と結果の確認

混合物のGHS分類結果の確認

Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する

混合物GHS判定ルール等を選択する

分類判定ルール

JISルール UNルール

属機種付与ルール

名称を統合する 名称を別にする

登録した混合物（製品）のGHS分類を実施

混合物GHS分類判定一覧

混合物（製品）名称

混合物（製品）ID

分類判定実施 未実施 実施済 すべて

(1件取得)

全件選択	選択解除	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等	分類結果
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	<input type="button" value="詳細情報"/>	済 <input type="button" value="分類結果"/>

「済」と表示された「分類結果」をクリックすると分類ロジックに基づき判定されたGHS分類結果が新しいタブで表示されます（物理化学的危険性については一部を除き分類されません）

項目	分類結果	根拠
急性毒性（経口）	分類できない	<input type="button" value="分類根拠"/>
急性毒性（経皮）	分類できない	<input type="button" value="分類根拠"/>
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外）	<input type="button" value="分類根拠"/>
急性毒性（吸入：蒸気）	区分4	<input type="button" value="分類根拠"/>
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない	<input type="button" value="分類根拠"/>
皮膚腐食性/刺激性	区分2	<input type="button" value="分類根拠"/>
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1	<input type="button" value="分類根拠"/>
呼吸器感作性	区分1	<input type="button" value="分類根拠"/>
皮膚感作性	区分1	<input type="button" value="分類根拠"/>
生殖細胞変異原性	区分2	<input type="button" value="分類根拠"/>
発がん性	区分1A	<input type="button" value="分類根拠"/>
生殖毒性	区分1A	<input type="button" value="分類根拠"/>
生殖毒性・授乳影響	分類できない	<input type="button" value="分類根拠"/>
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分あり	<input type="button" value="分類根拠"/>
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分あり	<input type="button" value="分類根拠"/>
誤えん有害性	分類できない	<input type="button" value="分類根拠"/>

分類根拠

混合物(製品)ID NITE-MIX-1

混合物(製品)名称 メラミンアルキド樹脂

分類項目 皮膚腐食性/刺激性

区分2: CAS番号:1330-20-7(含有率=7.5% 出典:NITE), CAS番号:78-83-1(含有率=4.8% 出典:NITE), CAS番号:8052-41-3(含有率=3% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=4% 出典:NITE)
区分に該当しない: CAS番号:なし(含有率=12% 出典:MHLW), CAS番号:なし(含有率=23% 出典:MHLW), CAS番号:100-41-4(含有率=6.1% 出典:NITE), CAS番号:13463-67-7(含有率=8% 出典:NITE)
分類できない: CAS番号:なし(含有率=15% 出典:MHLW), CAS番号:7758-97-6(含有率=14.4% 出典:NITE), CAS番号:7446-14-2(含有率=2.2% 出典:NITE)

加成方式が適用できる成分からの判定:

区分2の成分合計が19.3%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。

分類根拠には判定に至った理由が記載されます

混合物のGHS分類結果の確認

	メラミナルキド樹脂
CAS RN (CAS登録番号)	—
ID	NITE-MIX-1
引火性液体	区分1
急性毒性 (経口)	分類できない
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入：ガス)	区分に該当しない (分類対象外)
急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	区分1A
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器 (単回ばく露)	区分1 (神経系、血液系、呼吸器、心血管系、肝臓、腎臓)、区分2 (消化器系)、区分3 (麻酔作用)
特定標的臓器 (反復ばく露)	区分1 (呼吸器、神経系)、区分2 (血液系、心血管系、腎臓、聴覚器)
誤えん有害性	区分1
水生環境急性有害性 短期 (急性)	区分2
水生環境急性有害性 長期 (慢性)	区分2
オゾン層への有害性	分類できない

6. GHS分類の実施と結果の確認

混合物のGHS分類結果のエクスポート（保存出力）

Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する

混合物GHS判定ルール等を選択する

分類判定ルール **必須** ? JISルール UNルール

懸濁液付与ルール **必須** ? 名称を統合する 名称を統合しない

分類根拠中の成分表示 ? 物質ID 物質名称

登録した混合物（製品）のGHS分類を実施

混合物GHS分類判定一覧

混合物（製品）名称 部分一致 完全一致

混合物（製品）ID 部分一致 完全一致

分類判定実施 未実施 実施済 すべて

(1件取得)

全件選択	選択削除	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等	分類結果
<input checked="" type="checkbox"/>		NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	詳細情報	分類結果

出力言語

※ 物理化学的危険性については一部を除き分類されません。分類口シックを確認の上、適宜追記更新してください。
※ 入力データの数によって分類に時間がかかる場合があります

混合物のGHS分類を実施したら、分類結果をエクスポート（CSVファイル形式）してください

※登録したデータやインポートデータはNITE-Gmiccs上には保存されません
必ずデータをエクスポートしてください

自動保存 Class_NITE-MIX-1_JIS_JP_2021060406

ファイル ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲

貼り付け

クリップボード フォント 配置

	A	B	C	D	E
1	混合物ID	NITE-MIX-1			
2	混合物（製品）名称(日)	メラミンアルキド樹脂			
3	混合物（製品）名称(英)				
4	分類判定ルール	JIS			
5	国連番号				
6	国連番号の補足番号				
7	物理化学的性状	液体			
8	組成物質(1)	test1	12		アルキド樹脂
9	組成物質(2)	test2	23		メラミン樹脂
10	組成物質(3)	test3	15		その他の添加物
11	組成物質(4)	m-nite-7758-97-6	14.4	7758-97-6	クロム(VI)酸塩
12	組成物質(5)	m-nite-7446-14-2	2.2	7446-14-2	硝酸鉛
13	組成物質(6)	m-nite-1330-20-7	7.5	1330-20-7	キシレン
14	組成物質(7)	m-nite-100-41-4	6.1	100-41-4	エチルベンゼン
15	組成物質(8)	m-nite-78-83-1	4.8	78-83-1	イソブチルアルコール
16	組成物質(9)	m-nite-8052-41-3	3	8052-41-3	ミネラルスピリット
17	組成物質(10)	m-nite-78-93-3	4	78-93-3	メチルエチルケトン
18	組成物質(11)	m-nite-13463-67-7b	8	13463-67-7	酸化チタン(ナノ粒子)
38	揮発物	分類できない			データ無し
39	可燃性ガス	区分に該当しない(分類対象外)			GHS定義による気体ではない。
40	エアゾール	区分に該当しない(分類対象外)			GHS定義によるエアゾールではない。
41	酸化性ガス	区分に該当しない(分類対象外)			GHS定義による気体ではない。
42	高圧ガス	区分に該当しない(分類対象外)			GHS定義による気体ではない。
43	引火性液体	分類できない			製品の引火点が未入力のため引火性液体+分類
44	可燃性固体	区分に該当しない(分類対象外)			GHS定義による固体ではない。

Class_NITE-MIX-1_JIS_JP_2021060

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

Step4へ遷移

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 **混合物GHS分類**

←前のステップへ

Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する

混合物GHS判定ルール等を選択する

分類判定ルール <small>必須</small> ?	<input checked="" type="radio"/> JISルール <input type="radio"/> UNルール
臓器種付与ルール <small>必須</small> ?	<input checked="" type="radio"/> 名称を統合する <input type="radio"/> 名称を統合しない
分類根拠中の成分表示 ?	<input type="checkbox"/> 物質ID <input type="checkbox"/> 物質名称

Step3からStep4に移動します

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

単一物質(成分)GHS情報 混合物(製品)組成情報 混合物GHS分類 **ラベル出力** SDS様式出力

←前のステップへ 次のステップへ→

Step4 分類結果に対応したラベルを出力する

GHS対応ラベル用の必要情報入力

会社(供給者)情報 ? 編集

会社名

住所

7. ラベルの出力

ラベル要素の確認

「ラベル要素」をクリックすると、別のウインドウにラベル要素として印字される内容が表示されます

登録した混合物（製品）のGHS情報に基づくラベル要素を出力

混合物一覧

混合物（製品）名称 部分一致 完全一致

混合物（製品）ID 部分一致 完全一致

注意書き絞り込みレベル

(1件取得)

混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	ラベル要素	ラベル
<input type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	<input type="button" value="詳細情報"/> <input type="button" value="分類結果"/>	<input type="button" value="ラベル要素"/>	2

出力言語 レベル4

判定ルール

混合物ID

混合物（製品）名称

成分

物質ID	CAS登録番号	出典元	化学物質名称	換算含有率
m-nite-100-41-4	100-41-4	NITE	エチルベンゼン	6.100
m-nite-1330-20-7	1330-20-7	NITE	キシレン	7.500
m-nite-13463-67-7b	13463-67-7	NITE	酸化チタン(ナノ粒子以外)	8.000
m-nite-7446-14-2	7446-14-2	NITE	硫酸鉛	2.200

ピクトグラム（総表示）

注意喚起語

危険有害性情報および注意書き

注意書き絞り込み 注意書き件数

危険物有害性情報	安全対策	応急措置	保護	廃棄
コード	危険物有害性情報			
H315	皮膚刺激			
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ			
H318	重篤な眼の損傷			
H332	吸入すると有害			
H334	吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ			
H336	眠気又はめまいのおそれ			
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い			
H350	発がんのおそれ			
H360	生殖細胞又は胎児への悪影響のおそれ			
H370	神経系、血液系、呼吸器、心血管系、肝臓、腎臓の障害			

ラベル要素の確認（注意書き文言の絞り込みレベル）

判定レベル JIS

混合物ID NITE-MIX-1

物（製品）名称 メラミンアルキド樹脂

成分	物質ID	CAS登録番号	出典元	化学物質名称	換算含有率
	m-nite-100-41-4	100-41-4	NITE	エチルベンゼン	6.0
	m-nite-1330-20-7	1330-20-7	NITE	キシレン	7.0
	m-nite-13463-67-7b	13463-67-7	NITE	酸化チタン(ナノ粒子以外)	8.0
	m-nite-7446-14-2	7446-14-2	NITE	硫酸鉛	2.0
	m-nite-7350-07-6	7350-07-6	NITE	クロム(Ⅵ)酸化物	1.0

ピクトグラム（絵表示）

注意喚起語 危険

注意書きにはGHS分類結果に紐づく文言が表示されます

注意書き絞り込み レベル2

注意書き件数

危険物有害性情報	安全対策	応急措置	保管	廃棄
40	注意書き			
51+P338	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。			
611	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後洗浄を続けること。			
613	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。			
613	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。			
613	直ちに医師／．．．に連絡すること。			
613	特別な処置が必要である（このラベルの．．．を見よ）。			
611	皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。			
611	呼吸に関する症状が出た場合：医師／．．．に連絡すること。			
614	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。			

閉じる 更新

注意書き文言の数は絞り込み機能により調整ができます

<注意書き絞り込みレベル>

- レベル1：強く推奨（一般工業用途として）
- レベル2：強く推奨（1以外への用途を考慮して）
- レベル3：推奨
- レベル4：任意

ラベル用の必要情報入力 会社（供給者）情報

Step4 分類結果に対応したラベルを出力する

GHS対応ラベル用の必要情報入力

会社（供給者）情報



編集

会社名

住所

電話番号

電子メールアドレス

1. 出力するラベルに問題がなければラベル供給者名や郵便番号、住所など必須事項を入力していきます。編集ボタンから入力画面を開きます。

2. 入力フォームから直接入力することもできますが、会社（供給者）情報を記載したCSVファイルをインポートすることで入力の手間を省略することができます。テンプレートファイルをダウンロードご利用下さい。

会社（供給者）情報

インポート

テンプレート

インポートデータ作成方法

会社名

(販売元) XXXX株式会社
(製造者) 株式会社△△△△

住所

(販売元) 〒XXX-XXXX 東京都〇〇区
(製造者) 〒XXX-XXXX 神奈川県XXXX町

電話番号

03-3481-XXXX

電子メールアドレス

chem-XXXXX@nite.go.jp

ファクシミリ(FAX)番号

03-3481-XXXX

緊急連絡番号

03-3481-XXXX

閉じる

更新

(参考) 毒物及び劇物取締法 (毒劇法) の表示

住所 〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10
〒XXX 霞が関

電話番号 03-3481-192103-2222-2222

電子メールアドレス chem-information@nite.go.jp

ファクシミリ(FAX)番号 03-3481-1921

緊急連絡番号 03-3481-1921

ラベル要素上のCAS登録番号表示 **必須**

表示する 表示しない

毒物及び劇物取締法に該当する組成成分を含む場合の「医薬用外毒物」「医薬用外劇物」の表示 **必須** (?)

表示する 表示しない

ラベル作成支援機能として毒劇法で規制されている物質が混合物組成情報として含まれる場合にラベル上に「医薬用外劇物」又は「医薬用外毒物」と表示する機能です。含有の判定はCAS登録番号に基づき行います。毒劇法のリストはNITE-CHRIPに掲載されているものを参照しています。

1. 表示する場合は「表示する」を選択した状態でラベルを出力して下さい。

医薬用外劇物

医薬用外毒物

7. ラベルの出力

ラベルの出力

(1件取得)

検索実行 クリア

全件選択	混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	ラベル要素	レベル	注意書き件数
<input checked="" type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂	詳細情報	分類結果	ラベル要素	2	14件

出力言語 日本語

ラベルの出力 レベル4

1. 必須事項を入力したら、ラベル出力する混合物にチェックをいれます

2. 「ラベル出力」をクリックします

ラベルはエクセルファイル形式で出力され内容の編集ができます

自動保存 label_NITE-MIX-1_JIS_JP_20210604072927.xlsx

成分	割合	CAS RN
エチルベンゼン	6.100%	100-41-4
キシレン	7.500%	1330-20-7
酢酸ブタン(ナノ粒子以外)	8.000%	13463-67-7
硫酸鉛	2.200%	7446-14-2
クロム(VI) 遊離	14.400%	7758-97-6
イソプロピルアルコール	4.800%	78-83-1
メチルニチルケトン	4.000%	78-93-3
ミネラルスピリット	3.000%	8052-41-3
アルキド樹脂	12.000%	
メラミン樹脂	23.000%	
その他の添加物	15.000%	

危険

危険有害性情報

- 皮膚刺激
- アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- 重篤な眼の損傷
- 吸入すると有害
- 吸入するとアレルギー性ぜん息（哮喘）発作を引き起こすおそれ
- 呼吸又はめまいのおそれ
- 環境に有害なおそれの疑い

混合物GHS分類結果のインポート

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 Step 2 Step 3 Step 4 Step 5

混合物(製品)組成情報 化学物質(成分)GHS情報 混合物GHS分類 ラベル出力 SDS様式出力

←前のステップへ 次のステップへ→

Step4 分類結果に対応したラベルを出力する

GHS対応ラベル用の必要情報入力

会社(供給者)情報 ? 編集

会社名

ラベル作成用に自分で編集した混合物(製品)のGHS情報をインポートする

インポートデータ作成方法

差分 全件置換

インポート テンプレート

インポート処理が正常終了しました。
処理件数: 1件

Step3でエクスポートした混合物のGHS分類結果のファイルをインポートすることでStep4から作業を再開することが可能です

※ファイル名は以下となります

【Class_混合物ID_JIS or UN_yyyymmddhhmm.csv】

本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要
2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
3. 分類実施前の準備
4. 不足する単一物質（成分）のGHS分類結果の入力
5. 混合物組成情報の入力
6. GHS分類の実施と結果の確認
7. ラベルの出力
8. SDS様式の出力

Step5へ遷移

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 混合物(製品)組成情報

Step 2 化学物質(成分)GHS情報

Step 3 混合物GHS分類

Step 4 **ラベル出力**

Step 5 SDS様式出力

前のSTEPへ戻る

次のSTEPへ進む

Step4からStep5に移動します

Step4 分類結果に対応したラベルを出力する

GHS対応ラベル用の必要情報入力

会社(供給者)情報

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

使い方 収録リスト 分類ロジック SDS作成について FAQ お問い合わせ GHS関連情報

NITE-Gmiccs

English

Version 1.1.7

混合物のGHS分類・ラベル作成

Step 1 混合物(製品)組成情報

Step 2 化学物質(成分)GHS情報

Step 3 混合物GHS分類

Step 4 ラベル出力

Step 5 **SDS様式出力**

前のSTEPへ戻る

Step5 分類結果をSDSの様式へ出力する

GHS対応SDS用の必要情報入力

会社(供給者)情報

編集

会社名 (販売元) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)
(製造者) 経済産業省

住所 〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10
〒XXX 株式会社

8. SDS様式の出力

SDS要素の確認

1. 「SDS要素」をクリックすると、別のウィンドウにSDS要素として出力される内容が表示されます。

混合物一覧

混合物(製品)名称 部分一致 完全一致

混合物(製品)ID 部分一致 完全一致

(1件取得)

混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	SDS要素	法令紐付け	備考
<input type="checkbox"/> NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)	<input type="button" value="詳細情報"/>	<input type="button" value="分類結果"/>	<input type="button" value="SDS要素"/>	未	未

※GHS分類結果をSDS様式に出力するだけであり、各項目については追記の必要があります。譲渡・提供・使用するには必ず各項目を確認の上、作成者の責任の下に伝達して下さい。

2. 「SDS要素」としてGHS/JISで定められた全16項目が表示されます。

基本情報

混合物(製品)ID NITE-MIX-1

混合物(製品)名称(日) メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

混合物(製品)名称(英) Resin

判定ルール JIS

組成情報一覧

物質ID	CAS登録番号	出典	化学物質(成分)名称	含有量	含有率(100%)	GHS分類情報
m-nite-78-83-1	78-83-1	NITE	イソブチルアルコール	4.8	4.8	<input type="button" value="詳細情報"/>
m-nite-78-93-3	78-93-3	NITE	メチルエチルケトン	4	4	<input type="button" value="詳細情報"/>
m-nite-100-41-4	100-41-4	NITE	エチルベンゼン	6.1	6.1	<input type="button" value="詳細情報"/>

補足情報

作成日 2022/03/28

改訂日

判定ルール JIS

対応版 GHS 6版

SDS要素

<input type="checkbox"/> 1. 化学品及び会社情報	<input type="checkbox"/> 2. 危険有害性の要約	<input type="checkbox"/> 3. 組成及び成分情報
<input type="checkbox"/> 4. 応急措置	<input type="checkbox"/> 5. 火災時の措置	<input type="checkbox"/> 6. 漏出時の措置
<input type="checkbox"/> 7. 取扱い及び保管上の注意	<input type="checkbox"/> 8. ばく露防止及び保護措置	<input type="checkbox"/> 9. 物理的及び化学的性質
<input type="checkbox"/> 10. 安定性及び反応性	<input type="checkbox"/> 11. 有害性情報	<input type="checkbox"/> 12. 環境影響情報
<input type="checkbox"/> 13. 廃棄上の注意	<input type="checkbox"/> 14. 輸送上の注意	<input type="checkbox"/> 15. 適用法令
<input type="checkbox"/> 16. その他の情報		

8. SDS様式の出力

SDS要素の確認

1. SDS要素の各項目を選択すると、各項目で定められた小項目が展開します。

SDS要素

▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5. 火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9. 物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の区別	混合物	編集
化学物質・混合物（製品）名称	メラミンアルキド樹脂（厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋）	編集
一般名称		編集
慣用名		編集
別名		

2. 各小項目の編集ボタンを選択すると編集画面がポップアップします。

3. 編集画面で入力し更新することで記載内容を一時保存できます。

SDS小項目編集

混合物(製品)ID

混合物(製品)名称

SDS項目

SDS小項目

編集画面の下部には、入力された内容を確認するための大きな空白領域が用意されています。

閉じる

更新

SDS要素の確認

登録した混合物（製品）のGHS分類を実施

混合物GHS分類判定一覧

混合物（製品）名称 部分一致 完全一致

混合物（製品）ID 部分一致 完全一致

分類判定実施 未実施 実施済 すべて

(1件取得)

<input type="button" value="全件選択"/>	<input type="button" value="選択削除"/>	混合物(製品)ID	混合物名称	組成情報等	分類結果
<input type="checkbox"/>		NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂 (厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)	<input type="button" value="詳細情報"/>	済 <input type="button" value="分類結果"/>

出力言語 日本語

※ 物理化学的危険性については一部を除き分類されません。分類ロジックを確認の上、適宜追記更新してください。
 ※ 入力データの数によって分類に時間がかかる場合があります

Step3で行った分類の結果はSDS要素の各項目に反映されています。

- GHS分類結果
→ 「2.危険有害性の要約」
- 組成成分の情報
→ 「3.組成及び成分情報」
- 健康有害性の分類根拠
→ 「11.有害性情報」
- 環境有害性の分類根拠
→ 「12.環境影響情報」

SDS要素		
▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5. 火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9. 物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

8. SDS様式の出力

SDS要素へ情報の反映 会社（供給者）情報

Step5 分類結果をSDSの様式へ出力する

GHS対応SDS用の必要情報入力

会社（供給者）情報

編集

会社名
(販売者) XXXX株式会社
(製造者) 株式会社XXXX

住所
(販売者) 〒XXX-XXXX 東京都〇〇区
(製造者) 〒XXX-XXXX 大阪府××区

電話番号
XX-XXXX-XXXX

電子メールアドレス
chem-information@nite.go.jp

ファクシミリ(FAX)番号

緊急連絡番号
XXX-XXXX-XXXX

会社（供給者）情報のSDS要素へ反映

1. 会社（供給者）情報は初期状態ではSDS要素に反映されておりません。必ず「会社（供給者）情報のSDS要素への反映」のボタンを押してください。

2. 反映行くと全ての混合物のSDS要素「1. 化学品及び会社情報」に上書きされます。

SDS要素

▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5. 火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9. 物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称（日）	メラミンアルキド樹脂（厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋）	編集
製品コード		編集
化学品の供給者名（会社）	(販売者) XXXX株式会社 (製造者) 株式会社XXXX	編集
住所	(販売者) 〒XXX-XXXX 東京都〇〇区 (製造者) 〒XXX-XXXX 大阪府××区	編集
電話番号	XX-XXXX-XXXX	編集
電子メールアドレス	chem-information@nite.go.jp	編集
ファクシミリ（FAX）番号	XXX-XXXX-XXXX	編集
緊急時連絡先番号	XXX-XXXX-XXXX	編集

8. SDS様式の出力

SDS要素へ情報の反映

法律情報等のSDSへの紐づけ

(1件取得)

全件選択 選択削除	混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	SDS要素	法令紐づけ	注意紐づけ
<input checked="" type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂 (厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)	詳細情報	分類結果	SDS要素	未	未

CAS RNに基づく法律情報等の紐づけ ? GHS分類結果に基づく注意書き文言等の紐づけ ?

SDS様式の出力

※GHS分類結果をSDS様式に反映させるには、各項目については追加の必要があります。譲渡・提供・使用する際、必ず各項目を確認してください。

NITE-GmiccsはNITE-CHRIPの一部法規制情報を収載しており、混合物の組成成分に法規制等の対象物質が含まれる場合は含有を判定し、SDS要素に法律等の対象物質であることを記載をします。

1. 反映させたい混合物を選択し「CAS RNに基づく法律情報等の紐づけ」を実行します。

2. 混合物の組成物質に法律等の対象物質がある場合にSDS要素の「15.適用法令」、「3.組成及び成分情報」等の項目に該当する情報を上書きします。

SDS要素

▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5. 火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9. 物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

15. 適用法令

労働安全衛生法	エチルベンゼン (6.100%) (CAS RN : 100-41-4) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (別表第9の70) 【エチルベンゼン】 ; 特化則 (第二类物質) 【エチルベンゼン】 キシレン (7.500%) (CAS RN : 1330-20-7) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (別表第9の136) 【キシレン】 クロム (VI) 酸鉛 (14.400%) (CAS RN : 7758-97-6) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (別表第9の)	編集
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	エチルベンゼン (6.100%) (CAS RN : 100-41-4) ; 第一種 政令番号 (1-073) 管理番号 (53) 【エチルベンゼン】 キシレン (7.500%) (CAS RN : 1330-20-7) ; 第一種 政令番号 (1-103) 管理番号 (80) 【キシレン】	編集

(参考) Gmiccsで参照可能なNITE-CHRIPの法規制等の情報

混合物に含まれる組成成分のCAS登録番号がNITE-CHRIPに掲載されている一部法律リスト(右図)に該当する場合はSDSの項目に情報を出力します

NITE-CHRIP

NITE化学物質総合情報提供システム

連携

※NITE-CHRIPでは全ての法律対象物質を収載しているわけではありません。不足する情報は追記をお願い致します。またCAS登録番号で紐づかない場合は判定できません。詳細はNITE-CHRIPの収載情報を参照ください。

※各法律における裾切値等は考慮しておりません。含有率により裾切値がある場合にご注意下さい。

NITE-CHRIPに掲載されている一部の法律情報等	SDS要素出力項目	SDS要素出力小項目
化審法：第一種特定化学物質	1 5. 適用法令	その他の国内法令
化審法：既存化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号(化審法)
化審法：新規公示化学物質(2011年4月1日以降届出)	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号(化審法)
化審法：新規公示化学物質(2011年3月31日以前届出)	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号(化審法)
安衛法：名称公表化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号(安衛法)
安衛法：新規名称公表化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号(安衛法)
化管法	1 5. 適用法令	化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)
毒物及び劇物取締法	1 5. 適用法令	毒物及び劇物取締法
安衛法：表示対象物、通知対象物	1 5. 適用法令	労働安全衛生法
安衛法：特定化学物質障害予防規則	1 5. 適用法令	労働安全衛生法
大気汚染防止法	1 5. 適用法令	その他の国内法令
水質汚濁防止法	1 5. 適用法令	その他の国内法令
土壌汚染対策法	1 5. 適用法令	その他の国内法令
日本産業衛生学会：許容濃度	8. ばく露防止及び保護措置	許容濃度
REACH：高懸念物質(SVHC)	1 5. 適用法令	その他の国内法令

8. SDS様式の出力

SDS要素へ情報の反映

注意書き文言等のSDSへの紐づけ

(1件取得)

全件選択 選択削除	混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	SDS要素	法令紐づけ	注意紐づけ
<input checked="" type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂 (厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)	詳細情報	分類結果	SDS要素	未	未

CAS RNIに基づく法律情報等の紐づけ ?

GHS分類結果に基づく注意書き文言等の紐づけ ?

SDS様式の出力

※GHS分類結果をSDS様式に出力するだけでなく、...の必要があります。譲渡・提供・使用する際

ラベル要素として求められるGHSの危険有害性区分に割り当てられたGHSが推奨する注意書きのコード（Pコード）に規定されている文言を参考情報としてSDS様式上の各項目に記載できます。

1. 反映させたい混合物を選択し「GHS分類結果に基づく注意書き文言等の紐づけ」を実行します。

2. 混合物のGHS分類結果に基づき割り当てらる注意書きのコード（Pコード）がある場合はSDS要素の「4.応急措置」、「5.火災時の措置」、「6.漏出時の措置」等の項目にPコードに紐づく文言を上書きします。

SDS要素

▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5. 火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9. 物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

4. 応急措置

吸入した場合	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 呼吸に関する症状が出た場合：医師／...に連絡すること。	編集
皮膚に付着した場合	特別な処置が必要である（このラベルの...を見よ）。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。	編集

(参考) SDS要素に上書きされる注意書き (Pコード) について

混合物のGHS分類結果にGHSが推奨する注意書きのコード (Pコード) が紐づく場合は規定されている文言を右図に従ってSDSの各項目に出力します。

GHS/JISで定められた注意書きコードの種類	該当するPコード	SDS要素出力項目
安全対策の注意書きコード	P2XX	7. 取扱い及び保管上の注意 8. ばく露防止及び保護措置 等
応急措置の注意書きコード	P3XX	4. 応急措置 5. 火災時の措置 6. 漏出時の措置
保管 (貯蔵) の注意書きコード	P4XX	7. 取扱い及び保管上の注意
廃棄の注意書きのコード	P5XX	1 3. 廃棄上の注意

※それぞれのPコードで規定する文言をSDS要素のどの小項目に出力するのかについてはNITEで細かく設定を行っています。詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

【別紙】注意書き文言のSDS上の出力先リスト↓以下参照

NITE-Gmiccs 使い方

https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/gmiccs_Howtouse.html

■SDS様式への注意書き文言等の出力機能(GHS分類結果に基づくPコードの紐づけ)(Step5機能)

8. SDS様式の出力

SDS要素の出力 Xlsxファイル

(1件取得)

全件選択
選択削除

混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	SDS要素	法令紐付け	注意紐付け
<input checked="" type="checkbox"/> NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂（厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋）	詳細情報	分類結果	SDS要素	済	済

CAS RNに基づく法律情報等の紐づけ ? GHS分類結果に基づく注意書き文言等の紐づけ

SDS様式の出力

※GHS分類結果をSDS様式に出力するだけであり、各項目については追記の必要があります。譲渡・提供・使用する際には必ず各項目を確認の上、作成者の責任の下に伝達して下さい。

1. 必須事項を入力したら、SDS様式出力する混合物にチェックをいれます

2. 「SDS様式の出力」をクリックします

SDS様式は人が可読しやすいエクセルファイル形式で出力され内容の編集ができます。エクセルファイルは再度Gmiccsに取り込むことはできません。
※登録したデータやインポートデータはNITE-Gmiccs上には保存されません必ずデータをインポートしてください

混合物ID NITE-MIX-1
作成日 2017/12/7
改訂日 JIS
対応版 JIS 2019年新版

安全データシート (SDS)

1. 化学品等及び会社情報

化学品の名称	ホルムアルデヒド (Formaldehyde)	
製品コード	Gmiccs-NITE-0001	
供給者の会社名	○○○株式会社	
住所	東京都○○区○○町	
電話番号	03-1234-5678	
電子メールアドレス	NITE@XX.XX.jp	
ファックス番号		
緊急連絡電話番号	03-1234-5678	
推奨用途	塗料、原料、○○、△△	
使用上の制限	○○には使用不可	
国内製造事業者等の情報	△△△株式会社	
備考		

2. 危険有害性の要約

GHS分類	物理化学的危険性	健康に対する有害性	環境に対する有害性
引火性液体	引火性液体	急性毒性（吸入：蒸気）	水生環境有害性
区分1		区分4	短期（急性）
		急性毒性（吸入：粉じん、三次分解できない）	長期（慢性）
		皮膚腐食性/刺激性	
		区分2	
		眼に対する重篤な損傷性/眼刺激	
		区分1	
		呼吸器刺激性	
		区分1	
		皮膚刺激性	
		区分2	
		生殖細胞変異原性	
		区分1A	
		発がん性	
		区分1A	
		特定の臓器毒性（非固ばく質区分あり）	神経系
		区分1	
		特定の臓器毒性（固ばく質区分あり）	呼吸器
		区分1	
		特定の臓器毒性（反ばく質区分あり）	
		区分1	
		特定の臓器毒性（反ばく質区分あり）	
		区分1	

GHSラベル要素

絵表示（ピクトグラム）



8. SDS様式の出力

SDS要素の出力 CSVファイル

1. 必須事項を入力したら、SDS様式出力する混合物にチェックをいれます

2. 「エクスポート」をクリックします

CAS RNに基づく法律情報等の紐づけ

GHS分類結果に基づく注意書き文言等の紐づけ

SDS様式の出力

エクスポート

※GHS分類結果をSDS様式に出力するだけであり、各項目については追記の必要があります。譲渡・提供・使用する際には必ず各項目を確認の上、作成者の責任の下に伝達して下さい。

SDS様式はCSV形式で出力されます。CSV形式のファイルは再度NITE-Gmiccsに読み込むことができます。
※登録したデータやインポートデータはNITE-Gmiccs上には保存されません必ずデータをエクスポートしてください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	混合物ID	NITE-MIX-1								
2	混合物(製品)名称(日)	メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)								
3	混合物(製品)名称(英)	Resin								
4	作成日	2022/3/28								
5	改訂日									
6	判定ルール	JIS								
7	対応版	GHS 6版								
8	化学品の名称(日本語)	メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)								
9	製品コード									
10	供給者の会社名	(販売者) XXXX株式会社 (製造者) 株式会社XXXX								
11	住所	(販売者) 〒XXX-XXXX 東京都〇〇区 (製造者) 〒XXX-XXXX 大阪府××区								
12	電話番号	XX-XXXX-XXXX								
13	電子メールアドレス	chem-information@nite.go.jp								
14	ファックス番号	XXX-XXXX-XXXX								
15	緊急連絡電話番号	XXX-XXXX-XXXX								
16	推奨用途									
17	使用上の制限									
18	国内製造事業者等の情報									
19	備考									

SDS要素ファイル（CSV形式）のインポートと作業の再開

SDS作成用に自分で編集した混合物（製品）のGHS情報をインポートする（Step3出力CSV）

インポートデータ作成方法

差分 全件置換

インポート

Step3でエクスポートした混合物のGHS分類結果のファイルをインポートすることができます。

対象となる混合物（製品）のSDS要素をインポートする（Step5出力CSV）

インポートデータ作成方法

差分 全件置換

全要素置換 一部要素置換

インポート

Step5でエクスポートした混合物のSDS様式のファイル（CSV形式に限る）をインポートすることができます。

取り込んだデータは一覧に表示され、SDSの編集が再開できます。

混合物一覧

混合物（製品）名称 部分一致 完全一致

混合物（製品）ID 部分一致 完全一致

(1件取得)

<input type="checkbox"/>	混合物ID	混合物名称	組成情報	分類結果	SDS要素	逸命紐付け	注記紐付け
<input type="checkbox"/>	NITE-MIX-1	メラミンアルキド樹脂（厚労省「油性系塗料モジュール配合」より抜粋）	詳細情報	分類結果	SDS要素	未	未

CAS RNに基づく法律情報等の紐づけ

※GHS分類結果をSDS様式に出力するだけであり、各項目については追記の必要があります。誤差・提供・使用する際には必ず各項目を確認の上、作成者の責任の下に伝達して下さい。

SDS要素ファイル（CSV形式）の一部要素置換インポート

The screenshot displays two steps of the SDS import process. The top section, titled 'SDS作成用に自分で編集した混合物（製品）のGHS情報をインポートする（Step3出力CSV）', shows the 'インポートデータ作成方法' (Import Data Creation Method) with '差分' (Difference) selected. The bottom section, titled '対象となる混合物（製品）のSDS要素をインポートする（Step5出力CSV）', shows the same options but with '一部要素置換' (Partial Element Replacement) selected, which is highlighted by a red box. A callout bubble points to this selection.

「一部要素置換」機能を用いることで他の混合物（製品）のSDS要素を作成したい混合物のSDS要素として流用することができます。

取り込んだ又は作成した混合物のSDS要素に対して他の混合物の一部SDS要素を置換する機能があります。

詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

【別紙】一部要素置換で置き換えられるSDSの項目リスト↓以下参照

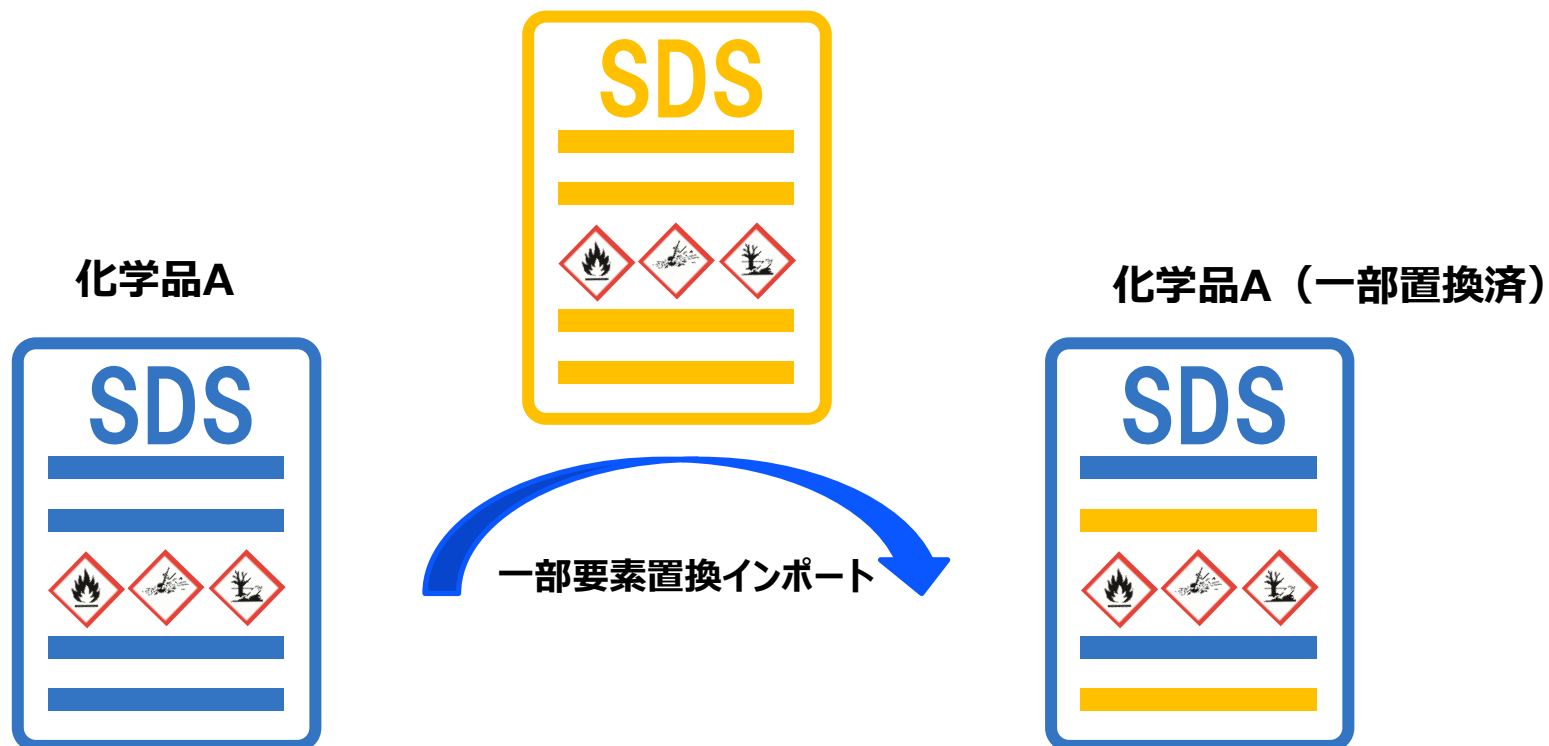
NITE-Gmiccs 使い方

https://www.ghs.nite.go.jp/link/ja/gmiccs_Howtouse.html

■混合物（製品）のSDS要素のインポート機能（Step5機能）

SDS要素ファイル（CSV形式）の一部要素置換インポート

化学品B（化学品Aと少しだけ成分の含有率が異なる）



詳細なSDS項目も含めて作成した化学品BのSDSの一部項目を類似化学品AのSDS項目にまとめて記載できます。

※「4. 応急処置」、「7. 取り扱いおよび保管上の注意」、「9. 物理的および化学的性質」などNITE-Gmiccsでは対応が難しい項目

補足

NITE-GmiccsのTopページ

nite National Institute of Technology and Evaluation
独立行政法人 製品評価技術基盤機構

使い方 掲載リスト 分類ロジック SDS作成について FAQ お問い合わせ GHS関連情報

NITE-Gmiccs

混合物GHS分類、ラベル作成の手間からあなたを解放

NITE-Gmiccs
GHS混合物分類判定ラベル作成システム invented by METI

混合物GHSを分類・ラベルを作成する ¹

- TOPページの上帯には各種説明等掲載しています。ご参照ください。
- <使い方：NITE-Gmiccsの概要、操作説明書等を掲載しています>
 - ✓ NITE-Gmiccsの概要と使い方事例
 - ✓ NITE-Gmiccs操作説明書
 - <分類ロジック：分類判定方法についての説明を記載しています>
 - ✓ NITE-Gmiccs分類ロジック

お問い合わせ先

TEL. 03-3481-1999

メールお問い合わせフォーム

<https://www.nite.go.jp/cgi-bin/contact/?cid=00000130&lang=0>

使用方法についてお気軽にお問い合わせ下さい

作成日：2024/3/28

Version：3.0.0

独立行政法人
製品評価技術基盤機構
化学物質管理センター
情報業務課